

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社 トラスト

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具合的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念は、各従業員の名刺にも記載し、周知徹底を図るとともに、代表者からも会議の場において、経営理念・目標を発信し、社内浸透を図っている。								8	9									17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・所属協会等から斡旋のある法令遵守の研修等に参加し、従業員への啓発活動を行っている。また、研修時に使用した資料は、ほかの従業員に閲覧できるように事務所に設置している。																	16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争には一切関与しないよう、公正な取引の重要性を従業員へ周知している。										10							16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当に、代表者を任命しており、現場毎にも班長を責任者として任命し、日報を活用し社会・環境に及ぼす影響を把握している。																	16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などを侵害しないよう、代表者を通じて従業員へ周知すると共に、作成資料等への使用がないかを、代表者自身が確認している。								8.2 8.3	9								16			
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・基本的に個人情報を取り扱う者を、役員のみとしているが、取引先の名前等、業務を行う上で最低限必要な個人情報については、業務中以外で利用しない、内容を話さないこと等を徹底している。																	16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事現場近隣住民に対し、騒音・振動等でご迷惑を掛ける可能性があることを事前に丁寧説明し、要望があった際には、都度真摯に対話することを努めている。																16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・事業パートナー(関係会社)との活動に関心をもち、情報共有を行い、お互いが相乗効果を発揮できるよう、対話に努めている。 ・人権侵害等やハラスメントへの配慮など問題意識の共有に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9			11				13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者の選定は完了。 ・事業承継に向けて、各関係会社・金融機関等、関係各所に顔繋ぎを行うと共に、後継者の資格取得やセミナー参加等を積極的に行い、育成指導を行っている。									8	9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5			8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・各種ハラスメント発生していないか、代表者自ら日々従業員との会話を大切にし、従業員のメンタル異常に気付けるように努めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・月に一回、朝礼時に安全訓練を実施している。 ・各工事現場での危険箇所等の共有を行い、KY活動を行っている。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員を正社員として雇用を行っている。また入社希望者へは、正社員としての入社を促しており、同一労働同一賃金ガイドラインも十分理解している。					5.5			8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇を取得し易い体制に心掛けている。 ・仕事の進捗状況次第では、早期終業を実施しており、ワークライフバランスを推進している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・業務上必要な資格取得にかかる講習等費用は、会社負担としており、積極的な資格取得を推進している。 ・現場での教育は、OJTを中心に実施している。				4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断で再検査となった場合、受診費用は一部会社負担を行っている。			3					8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・高齢従業員に対しては、作業負担の少ない配置を行い、経験を生かせる業務(部下教育等)につけるよう配慮している。 ・年齢・性別・国籍に関わらず、昇進・昇格等、正当な評価に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・取引先とのウェブ会議を、感染症対策として実施している。			3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●											8	9.1		11	12							
	21	【プライド企業】 ・プライド企業に認定されている。	●					3	4					8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社 トラスト

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物は適切に分類した上で、種類別に専門業者へ運搬しており、マニフェスト伝票を使用し、現場毎に集計して管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・アイドリングストップを徹底し、燃料使用削減に努めている。 ・【予定】2024年7月より簡易計算シートを用いて自社のエネルギー使用料を把握し、データに基づいた削減方法を2024年12月までに確定する。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社用車にHV車を導入している。 ・【予定】2024年7月より簡易計算シートを用いて自社の温室効果ガスの排出量を把握し、データに基づいた削減方法を2024年12月までに確定する。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・アスファルト殻の再利用や再生アスファルト合材の使用を徹底・推奨することで、自社活動が環境に悪影響を及ぼさないように配慮している。 ・重機・社用車のアイドリングストップを引続き行う。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・廃材・アスファルト殻について積極的に再利用を行っている。 ・ペーパーレス推進の一環として、従業員への情報共有は、LINEを活用したデジタル化を推進し、紙使用の場合、裏紙の利用に努めている。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・会社の水道蛇口周辺に、「節水」という注意喚起ステッカーを貼り、節水に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・再生路盤材の使用を行っている。 ・再生用紙利用を推進している。 ・低温室効果ガス重機を使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●									6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・代表者自ら環境へ配慮し、交通手段を車から自転車へ少しずつ移行し、従業員へは公共交通機関の利用を促進している。									9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.17		

